

絆

-KIZUNA-

令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰

篠岡小学校学校運営協議会および篠岡学区地域協議会が受賞しました

3月20日、『篠岡小学校学校運営協議会および篠岡学区地域協議会』が文部科学大臣表彰を受賞した旨を、代表者らが山下乡長に報告しました。

今回の表彰は、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に実施することにより、学校運営の改善・強化のみならず、学校を核とした地域づくりにも効果を上げている取組のうち、他の模範と認められるものに対して、文部科学大臣から表彰されたものです。

山下乡長から、「篠岡学区は先進的に取り組んでいただいております。今回の受賞は大変素晴らしいことです」と激励の言葉がありました。



▼今回の受賞についての説明動画はこちらから



◀地域協議会の行事を楽しむのっ子(小学生、写真右)と中学生ホランテニア(写真中、写真左)

▼篠岡学区地域協議会ホームページ



小牧警察署通信 110

みんなで作ろう！安心安全のまち

小牧警察署 (☎ 72 - 0110)

みんなの思い 明るい社会

こまき山ボリス

自転車に 乗るならば必ず ヘルメット
～自転車を安全に利用しよう～

4月から全国で、自転車利用者の乗車用ヘルメット着用が努力義務となりました。

ヘルメットは転倒した際に頭部を守り、けがの発生や程度を抑えるのに大きな効果があります。自転車を運転するときには、大人も子どもも乗車用ヘルメットを着用しましょう。

また、児童または幼児を自転車に乗車させるときは、乗車用ヘルメットをかぶらせるように努めましょう。

なれた街 いつもの道でも みぎひだり

～子供と高齢者を守ろう～

5月11日(木)から20日(土)までの10日間、「春の全国交通安全運動」が実施されます。

気候の良くなるこの時期は、行楽などで自動車を使ったり、高齢者が外出する機会が増えたりして、交通事故の危険性が高まります。また、愛知県の交通事故死者数のうち、道路横断中の歩行者死者が非常に多くなっています。歩行者を保護するという意識を持ち、安全運転や安全行動の実践を通じて交通事故を防止しましょう。

横断歩道では歩行者優先！

横断歩道は、歩行者が守られるべき場所です。歩行者に対する保護意識の醸成を図るため、横断歩道での歩行者優先を徹底しましょう。

毎月10日は「横断歩道の日」です。横断歩道での歩行者優先と、道路を渡る際の横断歩道の利用を徹底しましょう。

高齢歩行者を保護しましょう

高齢者は、加齢に伴う身体の機能の変化により、個人差はあるものの、一般的に歩行が遅くなり、道路の横断に時間がかかるようになります。つえを持って歩いたり、歩行補助車を使っていたり、その通行に支障がある高齢者が、道路を横断している場合や横断しようとしている場合には、そばにいる人は、手を貸したり、合図をしたりして安全に横断できるようにしてあげましょう。